ほけんだより 11月

江戸川区立篠崎第二小学校
令和 ８年度　１１ 月 号
校　　長　髙橋　宏幸
養 護 教 諭

１０月に入ってから、気持ちの良い秋の気候が続いていますが、だんだんと気温も下がってきました。気温が下がると腹痛の症状を訴える児童が増える傾向があります。この時期は、脱ぎ着できるカーディガンを持ってくると肌寒い日でも安心です。また、インフルエンザの心配される時期もありましたが、今のところは大きな流行はありません。これから冬に向けて、空気も乾燥し始めて、体調を崩しやすくなります。お子さんが、朝の健康観察で体調が優れない場合には、無理せずご家庭で休養していただければと思います。また、咳が出るお子さんは、なるべくマスクを着用するなど咳エチケットへのご協力もよろしくお願いいたします。音楽会も控えていますので、ご家庭での体調管理も引き続きよろしくお願いします。学校でも換気や手洗いうがいなどの感染症対策に努めていきます。



3年生の歯科指導がありました！

３年生が学校歯科医の田村先生から歯科指導を受けました。むし歯になる原因のプラーク(歯こう)を取り除くために、ていねいな歯磨きの仕方について学びました。また、歯ブラシを変えるタイミングや、歯みがき後にゆすぐ水の量、歯磨き粉の量など、細かい内容についてもお話しいただきました。むし歯にならない方法としては、すべての歯に歯ブラシが当たるように、歯ブラシの使い方を工夫すること、定期的に歯医者さんに行って歯の状態をチェックしてもらうこと、歯に良いおやつ選びをすることなどを学びました。指導の最後には、田村先生から、「今日学んだことを家族に話してください。」と話がありました。ご家庭でお話はありましたでしょうか。今回の学びを活かして、普段の生活の中でも自分の歯について興味をもって、より意識して歯磨きを続けていけたらと思います。１１月には、むし歯治療の済んでいないお子さんに再度治療勧告書を配布します。むし歯になると、放っておいても自然には治りません。早めに歯医者さんで必ず治療するようにお願いします。



